

北海道開発局就業体験実習(インターンシップ)について

北海道開発局では、就業体験を通じ、学生等の学習意欲を喚起し、高い就業意識を育成するとともに、北海道開発行政に対する理解を深めてもらうことを目的として、学外実習として1週間から2週間程度の就業体験実習生の受け入れを行っています。

また、令和2年度より、学生からのニーズを踏まえて短期（3日間程度）で複数の事業について学ぶことができる「短期実習」も開始しています。

実習対象

- ・大学生 及び 高等専門学校生 (大学院含む)
- ・高等学校生 及び 専門学校生

期間

6月上旬～9月下旬

部門

河川事業、道路事業、港湾・空港・漁港事業、農業農村整備事業、電気通信事業、機械事業、宮繕事業（建築・建築設備）

実習内容例

- ◆ 北海道開発局の事業概要説明
- ◆ 現場見学
 - …工事現場や管理施設を見学してその役割や日々の管理などについて学んでもらいます（ダム、堤防、道路、橋梁、トンネル、港、空港、頭首工 など）
- ◆ 実際の業務
 - …職員が実際に行っている各種調査や業務を体験してもらいます（工事現場監督、安全パトロール、流量観測調査、堤防点検、道路点検、図面作成 など）
- ◆ 意見交換会
 - …職員の生の声をきいて職場の雰囲気を感じてください
- ◆ 実習成果の発表 など

令和7年度の北海道開発局就業インターンシップの様子

樋門点検（河川事業）



現場見学（港湾事業）



打合せ



現場見学（道路事業）



測量調査（農業事業）



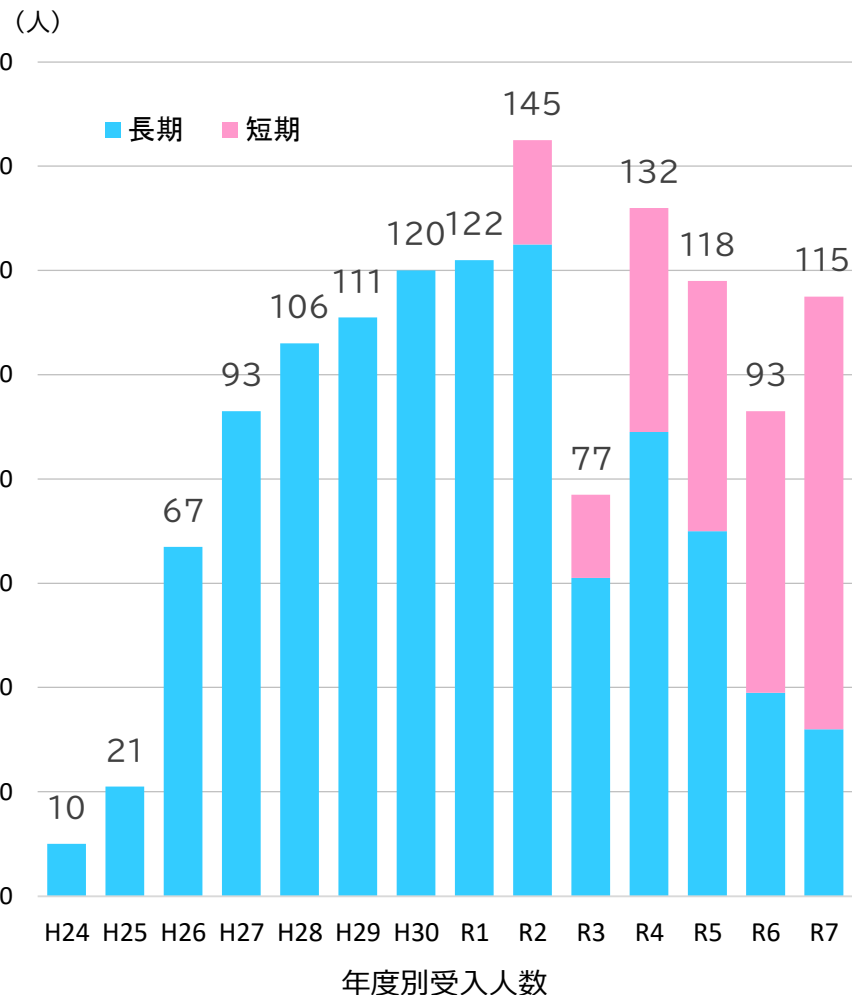
若手意見交換会



参加した実習生の声

- 地域の暮らしに関わる施設の点検などやりがいを感じる仕事が多いと思いました。
- 事業のスケールの大きさを感じ、広大な北海道を支える仕事が出来ると感じました。
- 説明している職員さんたちが楽しそうなので、働いてみたいと感じました。
- 皆さまがとても温かく受け入れてくださったこと、北海道開発局の業務内容を知り、住民が安心安全に利用できるインフラづくりに携わりたいと感じました。
- 職場の雰囲気や業務の内容を体感することができ、よい職場だと感じました。

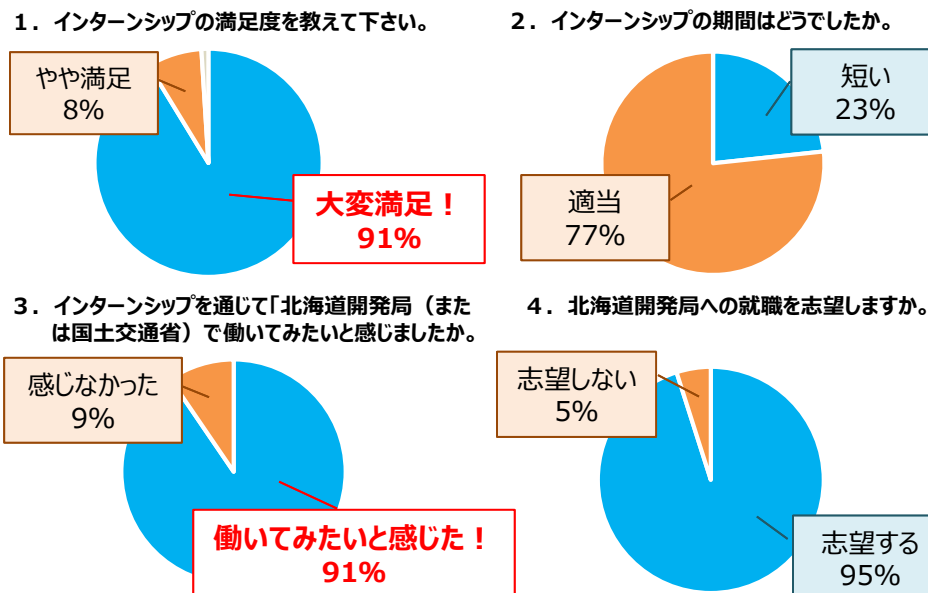
インターンシップ期間別受入状況



※ R3年度は、緊急事態宣言の影響により受入中止が発生したため、受入人数が減少した。

令和7年度 インターンシップアンケート

アンケート回答 高校生：58名、大学生等：47名、計105名



◆インターンシップのお申し込みについて◆

インターンシップの詳細については、下記の「北海道開発局 令和7年度 北海道開発局インターンシップ(技術)の募集」サイトをご確認願います。

URL: <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/ud49g70000008nj4.html>

(注)学生個人からの申込みは受け付けておりません。

実習を希望される場合は、教育機関を通じて申込手続きを行ってください。

○お問合せ先

国土交通省 北海道開発局 開発監理部 開発調整課 インターンシップ担当
 〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目(札幌第1合同庁舎14階)
 電話番号: 011-709-2311(内線5470)
 Email: hkd-ky-internship@ki.mlit.go.jp